

弊社は2023年7月1日をもちまして創業15周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたします。

「三方よし」の精神で、「お客様」はもちろん、「地域社会」「従業員」から愛される経営を実現するために、CSR活動に力を入れています。2023年に実施したCSR活動の一部をご報告いたします。

従業員のために（売り手よし）

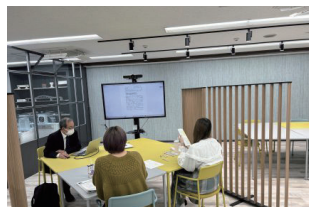
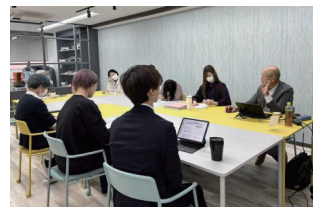
1. 人材育成・教育（社内教育）

毎月1～2回、技術顧問から橋梁工学の基礎講座、資格取得の支援指導を継続して実施しています。

今年度も勤務時間内に演習時間を設け、資格取得に向けたサポートを継続中です。

2023年は、下記の資格取得に向けて挑戦いたしました。

- ・技術士二次試験
- ・技術士一次試験
- ・コンクリート診断士
- ・土木鋼構造診断士
- ・コンクリート技士
- ・プレストレストコンクリート技士
- ・測量士補
- ・コンクリート製品検定（マイスター級、中級、初級）
- ・サステナ経営検定3級
- ・秘書検定3級
- ・ラジオ体操指導員



2. 人材育成・教育（外部研修）

今年は延べ71回（5回以上／人）、外部講習会（オンラインセミナー含む）に参加しました。

主な外部研修報告（セミナー名／主催者）

- ・橋梁計画基礎講座／（公社）日本道路協会
- ・道路橋の設計・施工について／（公社）日本道路協会
- ・第50回プレストレストコンクリート技術講習会／（公社）プレストレストコンクリート工学会
- ・「プレキャストPC橋技術基準」の発刊に伴う講習会／（公社）プレストレストコンクリート工学会
- ・令和5年度「橋梁技術発表会及び講演会」／（公社）日本橋梁建設協会
- ・プロキャリ研修／（一社）アスパン
- ・今日から役立つロジカル会話術入門講座／名古屋商工会議所
- ・SDGsオンラインセミナー「地域の企業から学ぶ脱炭素」／なごや環境大学
- ・ChatGPTの企業活用勉強会／（株）サテライトオフィス
- ・基礎から学ぶ姿勢の診かた、基礎から学ぶ歩行の診かた／（一社）ウェルネスコンシェルジュ協会

社外交流イベント

FC岐阜のパートナー企業交流会に参加しました。

－社員からの声－

「サッカー未経験で多少の不安はありましたが、普段の業務では異業種の方と関わることは少ないので貴重な経験でした。また、普段一緒に仕事している社員の違った一面も見られ、楽しかったです。」



FC岐阜のパートナー企業による建設企業展に出展しました。3Dプリンターを活用した射的やギッフィーの色塗り体験、クイズ抽選会（JV企画）を出展し、たくさんの方にお越しいただくことができました。

－社員からの声－

「当日、お客様に来ていただけるかとても不安でしたが、想像以上に来ていただきとても嬉しかったです。たくさんの方とコミュニケーションをとる良い機会になりました。」



3. 社員の健康管理

引き続き、社員とその家族の健康増進に取り組んでいます。よりよい制度となるように、取捨選択しながら柔軟な体制を継続しています。

医療保険の加入

社員とその家族の生活や健康を守るよう、従業員に医療保険の加入をしています。

KENCO SUPPORT PROGRAM（大同生命）の参加継続

健康診断結果の管理や健康増進のためのサポートを受けています。

特定健康用食品の補助

ヤクルトを購入し、毎日飲んで免疫力を高めています。

健康運動指導士によるリフレッシュタイム継続

ラジオ体操やヨガ、本やセミナーの紹介などをおこない、心身ともに健康を維持しています。

交流会（フットサル、ボウリング）

健康を意識して、体を動かす交流会をおこないました。

ウォーキングイベントの参加（その1）

3カ月に1度行われるウォーキングイベントに参加し、1カ月間意識して歩くようにしています。

ウォーキングイベントの参加（その2）

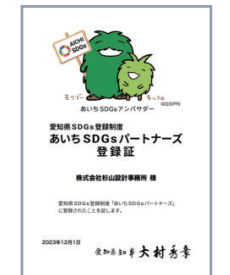
1日かけて各自興味のある橋を観に行き、橋の写真と歩数を社内内で競いました。



4. 認定企業

働きやすい職場、健康経営、SDGsへの取り組みが評価され、2023年は下記の認定をいただきました。

- ・愛知県休み方改革マイスター企業（シルバー）／愛知県
- ・あいちSDGsパートナーズ（愛知県SDGs登録のリニューアル）／愛知県
- ・愛知県健康経営推進企業／愛知県
- ・健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）／日本健康会議
- ・名古屋市ワークライフバランス認定（継続）／名古屋市
- ・なごやSDGsグリーンパートナーズ（継続）／名古屋市



5. 橋梁通信社の取材

橋梁通信の取材を受け、7回にわたり掲載していただきました。DX時代の変革にむけた弊社の取り組みや、理念を広くお知らせできました。

－社員からの声－

「業務以外のことを自分の言葉で説明することの難しさを実感しました。次回？に向けてネタを温存していきます！」
「前回取材を受けたときは新人で自分の業務について上手に話せなかったのですが、今回の取材では自分なりに話すことができました。自分ながら成長を感じました。」



お客様のために（買い手よし）

1. 技術研鑽

お客様満足度の向上を通じて社会貢献することを念頭において、日々研鑽を積み重ね、技術力の向上に励んでいます。また、建設現場の見学や業務ごとの OJT を実施し、社員の技術力向上に努めています。

現場見学

国道 2 3 号名豊道路、東海環状自動車道、東名高速道路リフレッシュ工事、点検支援技術を活用した橋梁点検の現場など見学させていただきました。

－社員からの声－

「橋梁点検見学会に参加し、最新技術に触れました。『安全に・効率よく』変状を確認するために、ドローンやレーザーを用いた実演を見ることができました。」



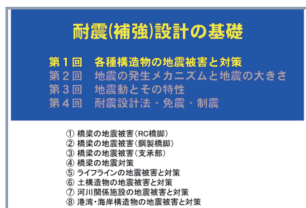
◎社内勉強会

技術顧問（3 名）から橋梁工学に関する様々な知識、社員から得意なスキルの勉強会を定期的に行っています。

- ・橋梁工学の基礎（鋼構造、PC 構造）
- ・橋梁の損傷・補修（鋼構造、PC 構造）
- ・施工計画 ・各試験（技術士等）対策勉強会 ・Excel VBA

－社員からの声－

「構造力学、鋼構造物および RC 構造物の設計に必要なことを毎月指導していただいています。業務のチェックも実施していただき、その内容を直接社員に指導していただくことで、技術力の向上や成果品の品質向上に努めています。」



2.BIM/CIM

BIM/CIM モデルを活用した多様なサービスを提供しています。

- ・ 4D シミュレーションによる視覚化
- ・ AR/MR を用いた現地確認
- ・ 3D プリンターを活用した模型製作
- ・ BIM/CIM 勉強会の開催（取引先企業様向け）
- ・ 新人社員向けの研修会（社外講師）

－社員からの声－

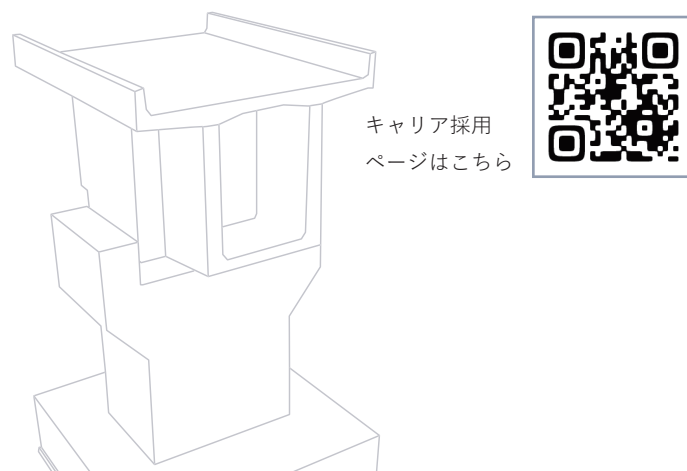
「これまで保有していた FDM / 熱溶解積層方式の 4 台に加え、インクジェット方式と光造形方式の 2 台を増設しました。これまで対応できなかった高精細な形状にも対応することができるようになりました。また、塗装ブースを導入し、模型に着色することで実物に近い表現ができるようになりました。」



上段：BIM/CIM 活用
下段：3D プリンター模型

3. 新たな採用 HP を作成

キャリアスキルの活用と企業の更なる向上を目指し、キャリア採用向けのページを追加いたしました。



キャリア採用
ページはこちら



地域社会のために（世間よし）

1. 地域学校への出前講座

小学校でキャリア教育、高校で職業講話をさせていただきました。

－社員からの声－

「高校 1、2 年生を対象に、文理選択の一助となるよう、『社会インフラに係る仕事について』『自分がなぜ今の仕事を選んだか』についてお話してきました。自分が高校生だったら、どんな話を聞きたいだろうかと想像しながら内容を考えました。参考になっていれば幸いです。」

2. 職場訪問の受け入れ

2 日間にわたり高校生の職場訪問を実施しました。身近にある「橋梁」の話からインフラを支えている業界のこと、仕事のやりがいの質問、MR 体験、CAD 操作などさまざまな内容で構成しました。

－社員からの声－

「少しでも興味を持ってもらえるよう、楽しみながら学べる研修としました。研修終了後に”進路選択の幅が広がった”と言ってもらえて進路を考える手助けができたのかなと思いました。」



キャリア教育（小学生）



職場訪問（高校生）

3. インターンシップ（大学生）

土木系学部を専攻している学生さんに幅広く業務のお手伝いをしてもらいました。

－大学生からの声－

「3D プリンターや VR の手伝いはじめ、業務関連の手伝いなど普段の学生生活では得ることができないような貴重な経験を幅広くさせていただきました。また、技術士補などの資格試験勉強も社内で社員の方々とさせていただき、様々な資格に挑戦することができました。これらを学生生活に活かすことができるようにこれからも精進を続けていきたいです。」

当社は持続可能な社会形成のため、「行動するひとづくり」を意識して取り組んでおります。

これからも社会・経済・環境に目を向け、当社の SDGs 宣言に基づき、さらに社会に対応する企業を目指してまいります。

4.SDGs 関連の取り組み

継続して、SDGs 関連の事柄に知見を深めるとともに、様々な取り組みを実施しました。

◎ゴミ拾いボランティア

名古屋ウィメンズマラソンに備え、当日のコース周辺を清掃するボランティア活動に本年も参加しました。

◎絵本を届ける運動

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会が毎年実施している絵本を届ける運動に本年も参加しました。

◎ブックサンタ

パートナー書店で子どもたちに贈りたい本を購入、レジでその本を寄付すると、全国の子どもたちに「サンタクロースから本が届く」というチャリティプログラムです。全員で書店に出向き、選書をおこないました。

◎緑の募金

国内の森林整備のほか、震災で被災した方々への支援、子どもたちへの森林環境教育、また海外の緑化支援等にも使われています。3D プリンターで募金箱を製作し、全員で参加しました。

◎ロゲなど 2023

『SDGs の視点から名古屋の街を再発見！』としているロゲイニングスポーツに参加しました。

◎SDGs 商品の購入（イベント景品など）

『SDGs AICHI EXPO 2023』や『SDGs フェスティバル』などの出店で知ったものを参考に日常で使えるエシカルな商品を購入しています。



清掃ボランティア



緑の募金

5. スポーツクラブ FC 岐阜への協賛

ホームタウン活動（地域貢献活動、社会貢献活動など）や SDGs 活動に積極的に取り組んでいる FC 岐阜へ 2014 年から協賛をおこなっています。

今年の 6 月、フットゴルフワールドカップ 2023 が開催され、FC 岐阜に所属している林選手より現地でのお話を聞かせていただきました。

